



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。事業主・被保険者の皆様には健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、当健保組合の事業運営につきまして平素より多大なるご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

健保組合を取り巻く環境は依然として厳しい状況であり、保険料収入の伸び悩みや平成20年度から始まった高齢者医療制度への支援金・納付金等の過重な負担から全国の健保組合の6割が赤字決算となっています。当健保組合の財政状況は、医療費は前年度より増加していますが、支援金・納付金ともに前年度より減少しています。本年も保健事業を中心に皆様の健康保持増進に努めるとともに、各種手続きにおいて個人番号（マイナンバー）等の個人情報の厳格な保護・管理を行い、精一杯努力してまいりますので引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また皆様方におかれましても、適正受診、健康診断・人間ドック・特定健診の受診並びにジェネリック医薬品の使用による医療費削減などにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

特定健診・特定保健指導 の受診にご協力下さい。

特定健診はメタボリックシンドロームの進行を防いだり、生活習慣病の早期発見を目的とした健康診断です。健診の結果、リスクがあると考えられる人には特定保健指導が行われます。特定健診・特定保健指導の費用については全額健保組合が負担いたしますので、必ず受診して、健康状態をチェックしましょう！

対象者 40歳から74歳までの被扶養者の方。

検査項目 問診、身体検査（身長、体重、腹囲）、BMI測定、血圧、肝機能、血中脂質、血糖、尿検査。
（必要に応じ、医師の判断による貧血検査、心電図検査、眼底検査）

検査費用 無料（健保組合が全額負担します。但し、上記検査項目以外は自己負担となります。）

健診機関 「平成30年度 被扶養者特定健診実施機関一覧」に記載の実施機関。

なお、実施機関の都合により受診できない場合もありますのでご了承下さい。記載以外の実施機関においても受診可能な場合もありますので健保組合にご相談下さい。

申込方法 ① 「平成30年度 被扶養者特定健診実施機関一覧」の中からご希望の医療機関に特定健診の予約をします。

② 特定健診当日に「特定健康診査受診券」と「保険証」を持参して受診して下さい。

③ 医療機関から特定健診の結果が送られてきます。

④ 保健指導が必要と判断された方は保健指導が受けられます。

平成30年度の特定健診については、昨年4月に受診該当者のご自宅へ「ご案内」及び「特定健康診査受診券」を送付してありますので、これから受診される方はご確認をお願いします。

インフルエンザ予防接種の補助を行っています。

健保組合では10月から翌年3月までにインフルエンザ予防接種を受けた方を対象に一人につき千円の補助を行っています。対象者は被保険者及び被扶養者の方です。インフルエンザ予防接種を受けた方は忘れずに申請をしましょう。

扶養者資格の再確認にご協力をお願いします。

この調査は、被扶養者の適正な認定や保険給付及び健保組合の財政に大きな影響を受ける高齢者医療制度への納付金・支援金支出の適正化を図るための重要な調査です。未提出の場合は大至急提出をお願いします。